

地球を守るためのプロジェクト・札幌行動～市民行動編

(さっぽろエコ市民 26 の誓い)

1章 自然環境

- さっぽろの緑地や水辺の自然環境に関心を持ち、保全活動に取り組みます。
- 水の効率的な使用を心がけるとともに、使用済み油や調理くずなどを下水に流さずにきちんと処理します。
- 庭や畑、公園など、身近な場所や地域から緑を増やしていきます。

2章 省資源・循環型社会

- 食材や日用品は無駄なく使い切るようにし、ごみを減量します。
- 外出時にはマイ箸、マイバッグなどを持ち、使い捨て製品の使用を減らします。
- 手入れや修理をしながらものを大切に使い、再利用にも努めます。
- ごみの分別を徹底します。

3章 エネルギー

- 家電製品の待機電力や、使用していない部屋の照明など、電気の無駄な使用を減らします。
- 照明器具や家電製品を省エネ性能の高いものに切り替えていきます。
- 外気や太陽光を取り入れたり、着衣の工夫で、冷暖房の設定温度を見直します。
- 断熱対策など、暮らしの中でエネルギー利用効率を高める工夫を実践します。
- 太陽光発電やペレットストーブ*の導入など、自然エネルギーの活用を進めます。

4章 消費活動

- 輸送や生産に必要なエネルギーが少ない、地産地消*や旬の食材の購入を心がけます。
- 伝統的食品や保存食品を活用し、食の安全と地域の食文化を守り育てます。
- エコマークやグリーンマークなどの環境ラベルを目安に、環境負荷の少ない製品を選びます。
- 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開している生産者や販売店を応援します。

5章 都市環境

- 徒歩や自転車の積極的な利用により、自動車の使用をできるだけ控えます。
- 市民の共有財産である公共交通を支えていくという意識を持ち、積極的に利用することで更に充実させていきます。
- 自動車を運転する場合は、アイドリングストップなどのエコドライブを実践します。
- 自動車の購入や買い換えの際には、低公害車・低燃費車を選びます。

6章 教育・学習・人づくり

- 家庭や地域で環境保全の大切さについて話し合い、行動します。
- 環境に関する講演会や施設見学などに積極的に参加し、知識を深めます。
- 環境保全活動に関する情報の交換や共有を進め、人のつながりを広げます。

7章 地球的視点と平和

- 世界で起こっている環境問題と私たちの生活との関連を考え、解決に向けてできることから行動します。
- 環境をテーマとする国際交流や国際協力に、積極的に参加します。
- “さっぽろ雪まつり”など札幌市が世界に誇るイベントを通じて、札幌の取り組みを世界に発信していきます。

※ペレットストーブ：間伐材など未利用の生物資源を加熱圧縮し、小粒にしたものを燃料とした暖房器具。

※地産地消：住んでいる地域で生産されたものを、その地域の人が消費すること。